第546号
令和８年
８月20日

すまいるたうん

発行元
東京新聞
南千住専売店
TEL3803-1781
発行責任者
鬼塚　佳代子
TEL090-2657-0300

自分の目と顔に合った一本を！
102年の歴史と確かな技術で、快適なメガネ選び
メガネのサトウ

「メガネ選びの基準は、値段、形、仕上がりの早さですか」

つい気になりがちなポイントですが、実はそれ以上に大切なのが、自分の目や顔に合っているかどうかです。メガネは毎日身につけるものだからこそ、見え方だけでなく、かけ心地や目への負担にも目を向けたいところです。

大正13年（1924年）創業、今年で102年の歴史を持つ「メガネのサトウ」は、コツ通りに店を構える老舗です。

４代目の佐藤祐一郎さん（51歳）は、国家検定一級眼鏡作製技能士。長年培ってきた知識と技術で、一人ひとりの目と顔に合わせたメガネを作っています。

４代目佐藤祐一郎さん

３代目佐藤純郎さん

「**瞳孔間の距離や顔の輪郭、玉型のサイズは、メガネ選びの重要なポイントです**」

まずオートレフ（自動屈折測定器）で近視・遠視・乱視などの度数の目安を測定し、その後、検眼器で最終的な度数を決定します。必要以上に強い度数を選ぶと目の疲れにつながることがあり、左右の瞳孔間距離が合っていないと視界のゆがみや違和感の原因にも。だからこそ、正確な測定と細かな調整が欠かせません。

「**一本でメガネとサングラス　紫外線に反応する調光レンズ**」

調光レンズは、紫外線に反応してレンズの色が濃くなるタイプ。屋外ではサングラスのように、室内では透明なメガネとして使えます。色はグレー、ブラウン、ブルーなど十数種類。屋外で太陽光を浴びると発色し、室内に戻ると約５分ほどでほぼ無色に。グレーは、景色の色味を大きく変えず、自然な見え方を保ちながらまぶしさを抑えられるのが特徴です。

レンズ２枚の価格は、近視・遠視・乱視用が１万2,200円～、遠近両用が２万7,800円～。

「**個人店だから高い」とは限りません**」

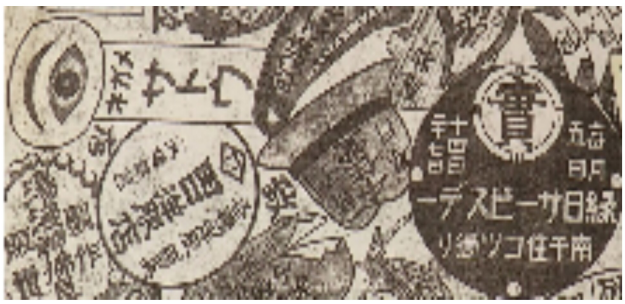
個人経営のメガネ店は「値段が高い」というイメージを持たれがちですが、メガネのサトウでは仕入れを工夫し、量販店と大きく変わらない価格で提供。品質にもこだわり、購入後も安心して長く使えるよう鼻当て交換、フレームのずれ、かけ心地の微調整などきめ細かなメンテナンスにも対応しています。取材時にも、調整を相談するお客様が次々と来店され、佐藤さんが一人ひとりに丁寧かつ素早く対応していました。調整を終えた皆さんが晴れやかな表情で店を後にする姿が印象的でした。

「**お客様の目に寄り添い、快適に過ごせるメガネを提供できるよう努力していきます**」

毎日使うものだからこそ、価格やデザインだけでなく、自分の目と顔と使用目的に合ったメガネを選ぶことが大切です。

作って終わりではなく、メンテナンスをしながら安心して長く使える一本を。

あなたも「メガネのサトウ」で、自分にぴったりのメガネを作ってみませんか。



メガネのサトウ

荒川区南千住5-43-13　（コツ通り）
荒川区コミュニティバス「さくら」２番「コツ通り」停留所下車すぐ
TEL ＆ FAX ： 03-3806-4930
営業時間 ： 平日（月～金）午前9:00-午後6:30
土・休日　　午前10:00-午後5:00